

①ソフトウェア関係科目(クールジャパン領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
日本の生活文化	1	2	○	
遊戯文化史	1	2	○	
まんが文化論	1	2	○	
先端文化(ゲーム)論	1	2	○	
アニメーション文化論	1	2	○	
映像文化論	1	2	○	
アートと経済	1	2	○	
ファッション文化論	1	2	○	
日本の衣・染織文化	1	1	○	
日本の華道	1	1	○	
日本の祭事	1	1	○	
日本の住文化	1	1	○	
日本の食文化	1	1	○	
日本の茶道	1	1	○	
地域文化事情A	1	2	○	
地域文化事情B	1	2	○	
地域文化事情C	1	2	○	
異文化比較論	1	2	○	
異文化コミュニケーション	1	2	○	
現代海外事情A	1	2	○	
現代海外事情B	1	2	○	
現代海外事情C	1	2	○	
日本文化事情	1	2	○	※1

6単位以上修得

②ソフトウェア関係科目(人間関係性領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
哲学 I	1	2	○	
哲学 II	1	2	○	
心理学 I	1	2	○	
心理学 II	1	2	○	
社会学概論	1	2	○	
社会福祉入門	1	2	○	
人間形成論 I	1	2	○	
人間形成論 II	1	2	○	
人権教育論 I	1	2	○	
人権教育論 II	1	2	○	
情報社会と倫理	1	2	○	
環境論 I	1	2	○	
環境論 II	1	2	○	
倫理学 I	1	2	○	
倫理学 II	1	2	○	
人間社会とキャンブル	1	2	○	
犯罪学 I	1	2	○	
犯罪学 II	1	2	○	
生涯学習論	2	2	○	
ライフコース論 I	1	2	○	
ライフコース論 II	1	2	○	
現代社会論 I	1	2	○	
現代社会論 II	1	2	○	
社会心理学	1	2	○	
結婚と家族 I	1	2	○	
結婚と家族 II	1	2	○	
人間と宗教	1	2	○	
ストレスマネジメント	2	2	○	
芸術と人間	2	2	○	
社会調査統計学	2	2	○	
社会科学方法論	2	2	○	
社会調査入門	1	2	○	
社会調査法	1	2	○	
社会調査演習	3	4	○	

8単位以上修得

⑧演習科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
ゼミナール I A	1	2	★	
ゼミナール I B	1	2	★	
ゼミナール II	2	4	○	
フィールドワークゼミナール II	2	4	○	
ゼミナール III	3	4	○	
フィールドワークゼミナール III	3	4	○	
ゼミナール IV	4	4	○	
フィールドワークゼミナール IV	4	4	○	

- (1)ゼミ I A・I Bは必修。
 (2)ゼミ II と FWゼミ II はいずれか 1 科目を修得。
 (3)ゼミ III と FWゼミ III はいずれか 1 科目を修得。
 (1)～(3)科目を修得できなかった場合、代わりに下記のとおり必要な科目を修得しなければなりません。
 ゼミ I A または ゼミ I B を修得できなかった場合
 →⑩基幹科目を 2 単位多く修得
 ゼミ I A と ゼミ I B の両方を修得できなかった場合
 →⑩基幹科目を 4 単位多く修得
 ゼミ II または FWゼミ II を修得できなかった場合
 →⑪専門科目を 4 単位多く修得
 ゼミ III または FWゼミ III を修得できなかった場合
 →⑪専門科目を 4 単位多く修得
 (4)ゼミ IV または FWゼミ IV を修得した場合は、⑪専門科目の単位として計算。

⑨基礎科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
公共学 I	1	2	★	
公共学 II	1	2	★	
公共経営学入門	1	2	★	
経営学概論 I	1	2	★	
経営学概論 II	1	2	★	
絆のネットワーク論	1	2	★	

12 単位必修

⑩基幹科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
公共経営論	2	2	○	
NPO論	1	2	○	
NPO経営戦略論	2	2	○	
現代社会と公共倫理	2	2	○	
公営企業論	2	2	○	
企業の社会的責任論	2	2	○	
公共政策	2	2	○	
社会政策 I	2	2	○	
社会政策 II	2	2	○	
財政学 I	2	2	○	
財政学 II	2	2	○	
地域経済学 I	2	2	○	
地域経済学 II	2	2	○	
社会貢献論	2	2	○	
地域コミュニティ論	1	2	○	
地域開発事情	1	2	○	
観光論	2	2	○	
地域経営論	2	2	○	
地域社会参加論	2	2	○	
スポーツビジネス経営論	2	2	○	
スポーツ事業論	1	2	○	
スポーツ活動マネジメント	2	2	○	
スポーツキャリアカウンセリング	2	2	○	
スポーツ文化論	2	2	○	
頭脳スポーツ文化論	2	2	○	

20 単位以上を修得
 ゼミ I A または ゼミ I B を修得できなかった場合は、
 2 2 単位以上を修得しなければなりません。
 ゼミ I A と ゼミ I B の両方を修得できなかった場合は、
 2 4 単位以上を修得しなければなりません。

③ソフトウェア関係科目(地域探究領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
地域探究論	1	2	○	
地域探究実践 I	1	2	○	
地域探究実践 II	1	2	○	
地域探究実践 III	1	2	○	
地域探究特殊講義	1	2	○	
地域連携史 I	1	2	○	
地域連携史 II	1	2	○	
地域連携史 III	1	2	○	
大阪の歴史と文化 I	1	2	○	
大阪の歴史と文化 II	1	2	○	
浪花のコミュニケーション I	1	2	○	
浪花のコミュニケーション II	1	2	○	

4単位以上修得

④ソフトウェア関係科目(教養基礎領域)

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
世界史 I	1	2	○	
世界史 II	1	2	○	
日本史 I	1	2	○	
日本史 II	1	2	○	
法学 I (法学基礎)	1	2	○	
法学 II (日本国憲法論)	1	2	○	
政治学	1	2	○	
国際政治学	1	2	○	
地理学 I	1	2	○	
地理学 II	1	2	○	
数学入門	1	2	○	
数学(線形代数) I	1	2	○	
数学(線形代数) II	1	2	○	
数学(微分積分) I	1	2	○	
数学(微分積分) II	1	2	○	
統計学 I	1	2	○	
統計学 II	1	2	○	

4単位以上修得

⑤語学科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
英語 I A	1	1	★	
英語 I B	1	1	★	
英語 II A	1	1	★	
英語 II B	1	1	★	
中国語 I A	1	1	○	
中国語 I B	1	1	○	
日本語 I A	1	1	○	※2
日本語 I B	1	1	○	※2
CALL I	1	1	○	
CALL II	2	1	○	
資格英語 I	1	1	○	
資格英語 II	1	1	○	
英語で読む・書く I	1	2	○	
英語で読む・書く II	1	2	○	
英語で読む・書く III (経済・経営)	2	2	○	
ビジネスイングリッシュ	1	2	○	
英語コミュニケーション I	1	1	○	
英語コミュニケーション II	2	1	○	
中国語 II A	2	1	○	
中国語 II B	2	1	○	
中国語コミュニケーション	2	1	○	
日本語 II A	1	1	○	
日本語 II B	1	1	○	
ハンゲル入門	1	2	○	
留学のための語学セミナー I	2	4	○	※3
留学のための語学セミナー II	2	4	○	※3
アドバンスト語学セミナー	3	2	○	※3

4単位以上修得

⑪専門科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
公企業会計総論	2	2	○	
社会福祉論	2	2	○	
地域福祉政策論	3	2	○	
地域環境論	2	2	○	
環境保全論	2	2	○	
地域観光史	2	2	○	
観光政策論	3	2	○	
地域社会と中小企業	3	2	○	
地域産業振興論	3	2	○	
海外地域研修	1	2	○	
公営企業論	3	2	○	
レジャーと法	3	2	○	
リゾートマネジメント	2	2	○	
土地利用制度	2	2	○	
住宅政策	2	2	○	
都市の地政学	3	2	○	
文化政策と地域開発	3	2	○	
協同組合論	3	2	○	
地域社会と法	3	2	○	
余暇政策論	2	2	○	
地域スポーツ論	2	2	○	
地域スポーツ指導論	2	2	○	
フィットネススポーツ演習	2	2	○	
レクリエーションスポーツ演習	2	2	○	
アダプテッドスポーツ演習	2	2	○	
からだ運動	2	2	○	
地域頭脳スポーツ指導論	3	2	○	
知的ゲーミング論	2	2	○	
知的ゲーミング演習	1	2	○	
社会的企業論	2	2	○	
公共ビジネスと資金調達	3	2	○	
公共経営学特殊講義 I	3	2	○	
公共経営学特殊講義 II	3	2	○	
公共経営学特殊講義 III	3	2	○	
公共経済学 I	2	2	○	
公共経済学 II	2	2	○	
経営戦略論	2	4	○	
経営分析論	3	4	○	
経営管理論	2	4	○	
経営リーダーシップ論	2	2	○	
インターネットとビジネス	2	2	○	
情報システムと法的保護	2	2	○	
消費者行動論	3	2	○	
製品戦略論	3	2	○	
サービス産業論	2	2	○	
マーケティング戦略論	2	4	○	
中小企業政策論	3	2	○	
経営情報概論 I	1	2	○	
経営情報概論 II	1	2	○	
経営財務管理総論	2	2	○	
経営財務管理各論	2	2	○	
ビジネス・インターンシップ	3	2	○	

26 単位以上を修得
 ⑧演習科目の下記科目を修得できなかった場合、代わりに下記のとおり必要な単位数を修得しなければなりません。
 ゼミ II または FWゼミ II を修得できなかった場合 →30 単位以上を修得
 ゼミ III または FWゼミ III を修得できなかった場合 →30 単位以上を修得
 ゼミ II と ゼミ III の両方を修得できなかった場合 →34 単位以上を修得
 (FWゼミ II と FWゼミ III の両方を修得できなかった場合も上記同様)
 ただし⑧演習科目のゼミ IV または FWゼミ IV を修得した場合は、
 専門科目の単位として計算します。

⑥情報科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
情報処理概論	1	2	○	
情報リテラシー A	1	2	○	
情報リテラシー B	1	2	○	
情報活用 A	1	2	○	
情報活用 B	1	2	○	
メディアリテラシー	1	2	○	
情報技術の発展	1	2	○	
情報とビジネス	1	2	○	
コンピュータシステム I	2	2	○	
コンピュータシステム II	2	2	○	
デジタルメディア I	2	2	○	
デジタルメディア II	2	2	○	
プログラミング I	2	2	○	
プログラミング II	2	2	○	
WEB情報デザイン I	2	2	○	
WEB情報デザイン II	2	2	○	
情報ネットワーク I	2	2	○	
情報ネットワーク II	2	2	○	
マルチメディア情報表現 I	2	2	○	
マルチメディア情報表現 II	2	2	○	

4単位以上修得

⑦健康・スポーツ科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
スポーツ実習 I	1	1	○	
スポーツ実習 II	1	1	○	
生涯スポーツ論 I	1	2	○	
生涯スポーツ論 II	1	2	○	
健康心理学	1	2	○	
健康と運動の心理学	2	2	○	
食と運動	1	2	○	
スポーツコンディショニング演習	2	2	○	

4単位以上修得

【副専攻科目で修得すべき最低単位数】

科目・領域	それぞれの科目・領域から	副専攻科目全体から
①クールジャパン領域	6 単位	どの科目・領域からでもよい
②人間関係性領域	8 単位	
③地域探究領域	4 単位	
④教養基礎領域	4 単位	
⑤語学科目(基礎領域・実践領域)	4 単位	
⑥情報科目(情報基礎領域・情報応用領域)	4 単位	
⑦健康・スポーツ科目	4 単位	
小計	34 単位	12 単位
副専攻科目①～⑦の合計	46 単位	

- ※1 認定留学生は必修
 ※2 留学生は必修
 ※3 派遣留学生対象科目。ただし、「留学のための語学セミナー I」
 「留学のための語学セミナー II」は必修。

⑫自由選択科目

授業科目名	配当	単位	必選	チェック
経営組織論	2	4	○	
経営統計論 I	2	2	○	
経営統計論 II	2	2	○	
ビジネス情報システム I	2	4	○	
ビジネス情報システム II	2	4	○	
簿記原理	1	4	○	
管理会計論	3	4	○	
原価計算論	3	4	○	
経営診断論	3	4	○	
民法総則・物権法	2	4	○	
商法(商取引法)	2	4	○	
商法(会社法)	3	4	○	
知的財産制度	3	2	○	
商学概論 I	1	2	○	
商学概論 II	1	2	○	
商業経営論 I	3	2	○	
商業経営論 II	3	2	○	
ミクロ経済学	2	4	○	
マクロ経済学	2	4	○	
経済統計学	2	4	○	
産業政策	3	2	○	
経済政策	2	2	○	
企業法	3	4	○	
マクロ経済学入門	1	2	○	
ミクロ経済学入門	1	2	○	
文化経済学	3	2	○	
環境経済学	2	2	○	
計量経済学	2	4	○	
国際経済学 I</				